

## ◎道路整備の要望活動

5月19日に「道全協通常総会」「命と暮らしを守る道づくり全国大会」に参加。関係予算確保動を実施。5月25日「全国治水砂防協会通常総会」へ参加。5月15日の須崎市における高知県議会産業振興土木委員会の業務執行調査にて国道439号の早期完成、県道窪川船戸線の岩土第2工区の早期完成等、4項目を陳情。5月18日の移動土木は全津野町議員と須崎土木事務所長以下21名の県職員の出席により開催。国道



改修中の片岡直輝・直温出生地家屋

県道改良、砂防事業、急傾斜事業、修繕工事等細部にわたる要望を行い前向きな回答を得た。

## ◎学力向上対策

4月4日、学力向上対策室長の西留安雄先生より管理職・研究主任をはじめ若年・新任教員を対象に各校の本年度の取り組みについて情報交換後、課題解決に向け指導を仰いだ。また、今年度より小学校と中学校の教育の持続確率を目指そうと、小・中乗り入れ授業に取り組んでいるほか、津野つ子漢字検定・

## ◎「志国高知幕末維新博」地域会場の状況

津野町ではメイン会場に吉村虎太郎邸を、サブ会場に片岡直輝・直温生家と津野町郷土資料館を位置付けれる。記念イベントとし吉村虎太

郎邸にて「虎太郎まつり」、4月16日に吉村虎太郎ゆかりの脱藩の道をめぐるウォーキングイベントを開催した。4月5~5月末にはメイン会場で「風雲児虎太郎の世界」サブ会場で「郷土と勤王党」と題した企画展を開催。

幕末維新博開幕日から5月連休明けまでの入館者数は吉村虎太郎邸1千115人、片岡直輝・直温生家と津野町郷土資料館が400人。博覧会期間中は各企画展の開催やスタンプラリーをはじめプログラムの実施、幕末維新博関連イベントとなる地域イベントの開催を通じて情報発信に努める。

3月5日にオーブニング記念イベントとし吉村虎太

本年度も道徳教育とともに学校支援地域本部事業やコミュニケーション・スクール導入等促進事業を通じて、学校・家庭・地域が協働した取組みの充実を図り「学力向上」に努める。

平成27年度からの幼小連携推進協議会では新指導要領に基づき年間計画や指導略案を作成。本年度も道徳教育とともに学校支援地域本部事業やコミュニケーション・スクール導入等促進事業を通じて、学校・家庭・地域が協働した取組みの充実を図り「学力向上」に努める。

5月19日に「道全協通常総会」「命と暮らしを守る道づくり全国大会」に参加。関係予算確保動を実施。5月25日「全国治水砂防協会通常総会」へ参加。5月15日の須崎市における高知県議会産業振興土木委員会の業務執行調査にて国道439号の早期完成、県道窪川船戸線の岩土第2工区の早期完成等、4項目を陳情。5月18日の移動土木は全津野町議員と須崎土木事務所長以下21名の県職員の出席により開催。国道

県道改良、砂防事業、急傾斜事業、修繕工事等細部にわたる要望を行い前向きな回答を得た。



貝ノ川床鍋地区自主防災訓練 (物資搬送)